

「ディスアピアリング・ワールド」各巻内容 ヨーロッパ・中東地域(全12巻)各巻分売可。英文スクリプト付き。
各巻日本語解説書: B5判プリント完成いたしました。

☆☆☆ヨーロッパ☆☆☆

38.ノルウェー サーミ人
チェルノブイリ原発事故によるトナカイ肉の放射能汚染、あるいは水力発電施設用道路による古来の放牧ルートの遮断など、現代文明という見えざる敵により伝統的生活を脅かされるスカンディナヴィアの少数民族サーミ族(Sami、ラップ人 Lapp)の姿を伝える。人類学者ジョージ・ヘンリックセン監修。52分。1987年作品。原題: An Invisible Enemy

39.ピレネー山脈高地 フランス系バスク人
何百年ものあいだ、夏のピレネー山脈の高地で羊の放牧をしてきたサンタジのバスク人(Basque)たち。現代文明の流入により、その伝統的羊飼いの生活も急激に変化している。ここに暮らす二組の家族の一年の暮らしを追う。人類学者サンドラ・オット監修。53分。1987年作品。原題: The Basques of Santazi

46.スペイン カスティーリヤ
イベリア半島中央部グレドス山脈の高地。ナバルギーホ(Navalguijo)村のカスティーリヤ(Castilian)の人口はわずか130人ほどだ。痩せ細った土地と厳しい自然条件のなか、生活の糧である牛の牧草をもとめ、春先には深い谷へ移動するのが常であった。だがヨーロッパに残るこの唯一の移動放牧民を百年に一度と言われる異常気象が襲う。村人はどう対処するのか。人類学者ウィリアム・キャヴァナー監修。52分。1989年作品。原題: Villagers of the Sierra de Gredos

43.ハンガリー ヴェラキア人ジプシー
ハンガリー政府の定住化政策にもかかわらず、頑なに伝統的生活を守り、経済活動の本流から外れた生活を選ぶジプシーたち。そのロマンティックであるが社会の底辺をさまよう厳しい生き方を、関わり深い二組の家族をおして見る。人類学者マイケル・ステューアト監修。52分。1988年作品。原題: Across the Tracks: Vlach Gypsies in Hungary

55.ボスニア 隣人との対立
1993年一月、撮影隊はボスニアのある小さな村を訪れる。そこではクロアチア人、セルビア人、イスラム教徒が平和な隣人として友好的に暮らしていた。だがユーゴ解体と民族紛争拡大のなか、首都サラエヴォの混乱はこの村にまで及び、武力攻撃が始まる。数ヶ月後に再訪した撮影隊の見たものは…。人類学者トニー・プリング監修。59分。1993年作品。原題: We Are All Neighbours

53.アルバニア 北アルバニア人
第二次世界大戦後、外国人に閉ざされてきたアルバニア北部の山岳地帯にあるロガム村。土地はすべて政府所有の国有地だった。だが1991年のソヴィエト連邦崩壊後、大半の土地が民間に開放され個人の所有となる。そしてそのことが「持つ者」、「持たざる者」を生んだ。人類学者ペリット・パッカ一監修。52分。1991年作品。原題: The Albanians of Rrogam

☆☆☆中東・西アジア☆☆☆

16.アフガニスタン キルギス族
一年のうち九ヶ月も雪に閉ざされる海拔4,500メートルの不毛の台地。中世以来変わらないキルギス族(Kirghiz)の生活。ここではハーンと呼ばれる君主が部族の生活すべてを支配している。キルギス族の結婚式や伝統的な武闘馬術ブスカンを見る。人類学者ナジフ・シャフラニ監修。52分。1975年作品。原題: Kirghiz of Afghanistan

7.イラン クルド人
イラクと国境を接する山岳地帯にあるクルド族(Kurdistan)の村バイベ。この村の特異性は、村の男の大半がイスラム神秘主義カルトの修行者であることだ。頬に串を刺し、毒蛇を操る彼らの神秘的、忘我的祈禱をカメラが捕える。人類学者アリ・ブルックパンとアンドレ・シンガー監修。52分。1973年作品。原題: The Dervishes of Kurdistan

25.パキスタン ハイバル峠
1842年以来一世紀ものあいだ続いたインド西北国境におけるパターン人(Pathan)と英国軍の戦い。そのきっかけは大量虐殺だった。現在のパキスタンとアフガニスタン国境ハイバル峠(The Khyber Pass)の岩肌に残る血痕が歴史を今に伝える。英国軍が去ったあとは、パターン人とパキスタン軍のあいだで争いが続く。人類学者アクバル・アーメドと、ルイ・デュプレ監修。52分。1979年作品三部作の第一話。原題: Khyber

26.パキスタン アフガン難民
1975年の第16巻: キルギス族から五年ぶりにアフガニスタンを訪れた撮影隊がみたものは? ソ連軍のアフガン侵攻で住み慣れた土地を追われ難民となったキルギス人(Kirghiz)、ハザーラ人(Hazara)、パターン人(Pathan)らの苦境を伝える。かつて英国軍と戦った誇り高いパターン人は今ソヴィエト軍と戦う決意がある。人類学者アクバル・アーメド、レミ・ドール監。52分。1980年作品三部作の第二話。原題: Afghan Exodus

27.パキスタン パターン人
パキスタンとアフガニスタン国境をまたいで居住する1,200万のパターン人(Pathan)。彼らには「国境」は意味をもたず、共通の言語、伝統及びイスラム教で強く結ばれている誇り高い民族である。もてなしと個人の尊厳と復讐を優先課題とするこの民族の生き方を伝える。人類学者アクバル・アーメド監修。45分。1980年作品。三部作の第三話。原題: The Pathans

50.パキスタン カラシュ族
パキスタン北西国境地帯、ヒンドークシ山脈の渓谷に暮らすカラーシャ(自称 Kalasha)は、このイスラム国家のなかの異教徒である。カメラは春の訪れを祝う祭りの様子を色鮮やかに映し出すと同時に、政府の観光政策で揺れるこの少数民族の姿を伝える。人類学者ピーター・パークス監修。52分。1990年作品。原題: Kalasha: Rites of Spring

「ディスアピアリング・ワールド」全56巻を地域別にまとめてセット割引価格を設けました。ご利用ください。

各巻収録内容概略を記載した日本語解説書付き。団体用著作権処理済み: 許諾シール付き。

1993~94年VHS版(全57巻)発売、このなかから第47巻: トゥバ自治共和国が販売終了

2006年12月DVD版(全56巻)発売 セット割引価格 本体価格1,680,000円(税別)

地域別セット: アジア・大洋州 /	全14巻セット	同上 本体価格450,000円(税別)
地域別セット: アフリカ地域 /	全18巻セット	同上 本体価格570,000円(税別)
地域別セット: 北米・中南米 /	全12巻セット	同上 本体価格390,000円(税別)
地域別セット: ヨーロッパ・中東 /	全12巻セット	同上 本体価格390,000円(税別)

各巻分売価格 本体価格38,000円(税別)

このほかに、主題別編成「戦争三部作」、「イスラム特集 12巻組」、「南アジア 10巻組」がそれぞれ一括ご採用特別割引セット特価で発売済みです。ウェブサイトをご覧ください。

お問い合わせ・ご注文は、

株式会社 日本外語協会 tel: 03-5646-5324 www.gaigo.co.jp info@gaigo.co.jp